

# ALS（筋委縮側索硬化症）を生きる

わずかに動く奥歯でセンサーを噛み、PCを操作し、  
童話、短歌、執筆、作詞などを行っています。



病気と闘っているあなたには勇気を……

介護を職業としているあなたには介護職の魂を……

健康で歳を重ねられたあなたには感謝と社会貢献の芽を……

講師：船後靖彦さん & 佐塚みさ子さん他

日時：平成26年6月7日(土) 13:00～15:00

会場：特定非営利活動法人こだま 母屋

長生郡睦沢町北山田172(JR上総一宮駅より車で12分)

参加費：無料 定員：30名

船後靖彦(ふなごやすひこ)さんのご紹介

略歴:

1957(昭和32)年、岐阜県生まれ。10歳より千葉県に住む。千葉市立稲毛中学校、千葉県立千葉南高等学校、拓殖大学政治経済学部卒業。1982(昭和57)年、酒田時計貿易(株)に入社。専門商社の営業マンとして、30歳からはダイヤモンドを担当し海外出張にも飛び回る。1999(平成11)年、41歳の夏、突如箸、歯ブラシ、ペンがうまく握れなくなる。翌年5月にALSの告知を受ける。麻痺は全身に及び、2002(平成14)年、窒息感から人工呼吸器を装着。口から食物を摂取できなくなり胃ろうも装着。2008(平成20)年、唯一最後まで動いていた右手中指も麻痺する。現在は、歯で噛むセンサーでPCを操作しながら詩歌や童話などの創作活動、意思伝達装置「伝の心」を用いての講演活動に取り組む。

職業:(主)福祉事業 (株)アース 取締役副社長 兼 サービス付き高齢者向け住宅サボテン六高台名誉施設長

URL:<http://earth-saboten.co.jp/index.html>

株式会社アース 代表取締役 佐塚 みさ子さんと共に

講演活動をする船後靖彦さん

主催:特定非営利活動法人こだま  
共催:一般社団法人千葉県介護福祉士会  
南部ブロック

お問い合わせは  
0475-44-2665(こだま事務局)  
043-248-1451(千葉県介護福祉士会)まで

